

芸術をつくり、つなぎ、ひろげる

# シンポジウム「豊かな文化芸術を生かす人材育成を考える」

～沖縄の文化芸術を育て、盛り上げたいと考えている方々 大集合！～

沖縄県では、平成 25 年 10 月に文化芸術振興条例を制定し、様々な文化芸術振興施策を展開することとしています。平成 26 年度からは、講座や派遣研修の実施を通じて、アーツマネジメントに関する人材育成の取り組みを本格化させます。文化芸術が持続的に発展していくために― 劇場等の文化施設や、芸術団体の役割はどのようなものでしょうか。豊かな文化芸術づくりに欠くことの出来ない人材の必要性についての認識を深め、その育成を考えます。そして沖縄県の取り組みに期待することなどについて議論し、沖縄の文化芸術の将来を展望します。

【日時】平成 26 年 3 月 8 日（土）13：00－17：30

【会場】沖縄県立博物館・美術館 講堂

## ＜第 1 部＞ 13:00～

祭りや民俗芸能などの生活文化を通じた地域社会の再生と構築、芸術文化の価値の創造を通じた魅力の発信、この 2 つの方向から、沖縄の多様な地域社会における劇場や芸術団体の役割と、これからの文化芸術の発展の方向性を考えます。

### ●基調講演「生活文化と芸術文化－次世代公共ホールの役割から考える」

佐藤 信（座・高円寺 芸術監督）

### ●討論「沖縄の文化芸術をさらに豊かにしていく方向性と担い手について考える」

崎山 敦彦（神奈川芸術劇場 チーフプロデューサー）

下山 久（一般社団法人沖縄県芸能関連協議会 事務局長）

仲村 逸夫（沖縄伝統組踊「子の会」会長）

中村 晋子（読谷村文化センター）

進行：大和 滋（公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 参与）

## ＜第 2 部＞ 16:00～

沖縄県のアーツマネジメント人材育成計画について報告し、この計画に対する期待や、行政・大学・文化施設・芸術団体それぞれの人材育成における役割等を議論し、今後の展望について意見交換します。

### ●沖縄県のアーツマネジメント人材育成計画についての報告

### ●討論「劇場、芸術団体の役割とその運営を支える人材育成について考える」

久万田 晋（沖縄県立芸術大学 教授）

中村 透（シュガーホール 芸術監督）

平田 大一（公益財団法人沖縄県文化振興会 理事長）

進行：杉浦 幹男（公益財団法人沖縄県文化振興会 プログラムディレクター）

【お申し込み】下記にご記入の上 fax くださるか、同様の内容を E メールにてお申し込みください。

Fax : 098-887-1334（沖芸連）

E-mail : okinawa@geidankyo.or.jp

フリガナ		所属(団体・館名)	
氏名		担当職務・役職	
住所	〒		
Tel		Fax	
E-mail			

※当日は、取材や記録撮影を行います。

※頂いた個人情報は沖縄県のアーツマネジメント人材育成事業に関するご案内等に使用させていただきます。

【お問い合わせ】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]

tel : 03-5909-3060 E-mail : okinawa@geidankyo.or.jp

【主催】沖縄県（アーツマネージャー育成事業）【事務局】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]

【協力】公益財団法人沖縄県文化振興会、一般社団法人沖縄県芸能関連協議会 [沖芸連]